

国立能楽堂

September 2017
National Noh Theatre

九月

平成29年

【定例公演】9月6日(水)午後1時開演

狂言 狐塚 三宅 右矩 (和泉流)

能 大江山 本田 光洋 (金春流)

【普及公演】9月9日(土)午後1時開演

解説・能楽あんない

天の申し子、
天上の楽
梅内美華子(歌人)

狂言 蟹山伏 善竹 隆司 (天蔵流)

能 天鼓 當山 孝道 (宝生流)

【定例公演】9月15日(金)午後6時30分開演

狂言 月見座頭 山本 則俊 (天蔵流)

能 小督 粟谷 明生 (喜多流)

【特別公演】9月30日(土)午後1時開演

能 楊貴妃 豊嶋三千春 (金剛流)

狂言 宗八 松田 高義 (和泉流)

能 烏帽子折 観世鏡之丞 (観世流)

予約開始 = 8月9日(水)午前10時~

窓口販売開始 = 8月10日(木)チケット売場 午前10時~午後6時 ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

【電話】国立劇場チケットセンター 〈午前10時~午後6時〉 0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]

【インターネット】<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)

<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン) ※詳細は左記ホームページをご覧ください。

●プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/> / e+ (イープラス) [パソコン] <http://eplus.jp/> [ケータイ] <http://eplus.jp/ntj>

入場料金

定例・普及公演 正面¥4,900・脇正面¥3,200・中正面¥2,700 / 学生: 脇正面¥2,200・中正面¥1,900

特別公演 正面¥7,700・脇正面¥6,200・中正面¥4,600 / 学生: 脇正面¥4,300・中正面¥3,200

※全公演字幕付です(日本語・英語)。※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。※出演者などの変更の場合はご了承ください。

国立能楽堂

JR(中央・総武線)千駄ヶ谷駅下車・徒歩5分 都営地下鉄(大江戸線)国立競技場駅下車 A4出口・徒歩5分
東京メトロ(副都心線)北参道駅下車 出口1または2・徒歩7分
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL.03-3423-1331(代) <http://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>

定例公演 字幕

9月6日(水)午後1時開演

狐塚

狂言(和泉流)
シテ/太郎冠者 三宅右矩
アド/主 三宅右近
小アド/次郎冠者 三宅近成

大江山

能(金春流)
前シテ/酒吞童子 本田光洋
後シテ/鬼 森常好
ワキ/源頼光 館田善博
ワキツレ/頼光の従者 野口琢弘
ワキツレ/頼光の従者 野口琢弘
ワキツレ/頼光の従者 梅久英志
ワキツレ/頼光の従者 梅久英志
ワキツレ/頼光の従者 大日方昌功
ワキツレ/頼光の従者 大日方昌功
アイ/強力 高澤祐介
アイ/女 前田晃一
笛 藤田朝太郎
小鼓 曾和鼓堂
大鼓 大倉正之助
太鼓 吉谷正之助
後見 横山紳一
本 横山芳樹
中村 昌弘 金春 憲和
井上 貴覚 高橋 忍
本田 布由樹 辻井 八郎
後藤 和也 山井 綱雄

終演予定午後3時頃

普及公演 字幕

9月9日(土)午後1時開演

解説・能楽あんない
天の申し子、天上の樂

梅内 美華子 (歌人)

蟹山伏

狂言(天祇流)
シテ/山伏 善竹隆司
アド/強力 善竹隆平
アド/蟹の箱 善竹忠亮

天鼓

能(宝生流)
前シテ/玉拍 當山孝道
後シテ/天鼓 當山孝道
ワキ/勅使 飯富雅介
アイ/勅使の従者 善竹忠重
笛 一噌幸弘
小鼓 森澤勇司
大鼓 白坂信行
後見 小林与志郎
本 小村孝太郎
佐野 弘宜 水上 優
當山 淳司 朝倉 俊樹
佐野 玄宜 大友 順
亀井 雄二 和久莊太郎

地謡
中村 昌弘 金春 憲和
井上 貴覚 高橋 忍
本田 布由樹 辻井 八郎
後藤 和也 山井 綱雄

終演予定午後3時45分頃

定例公演 字幕

9月15日(金)午後6時30分開演

月見座頭

狂言(天祇流)
シテ/座頭 山本則俊
アド/上京の者 山本東次郎

小督

能(喜多流)
シテ/源仲国 粟谷明生
ツレ/小督局 佐々木多門
ツレ/侍女 大島輝久
ワキ/臣下 宝生欣哉
アイ/里の女 山本則孝
笛 松田弘之
小鼓 観世新九郎
大鼓 佃良勝
後見 中村邦生
本 狩野了一
塩津 圭介 金子敬一郎
栗谷 充雄 出雲 康雅
内田 成信 粟谷 能夫
友枝 真也 長島 茂

地謡
栗谷 充雄 出雲 康雅
内田 成信 粟谷 能夫
友枝 真也 長島 茂

終演予定午後8時30分頃

特別公演 字幕

9月30日(土)午後1時開演

楊貴妃

能(金剛流)
シテ/楊貴妃 井福豊
ワキ/方士 井福豊
アイ/常世の者 井福豊
小鼓 井福豊
大鼓 井福豊
後見 井福豊

宗八

狂言(和泉流)
シテ/宗八 松田高三
アド/有徳人 松田高三
アド/出家 松田高三

烏帽子折

能(観世流)
前シテ/鳥帽子屋 西村清三
後シテ/鳥帽子屋の妻 西村清三
ワキ/牛若丸 西村清三
子方/牛若丸 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三
立兼/盗賊 西村清三

地謡
中森建之介 梅清三 片大野 奥能河野 則殿北永桑柴長安奥小橋谷観片西観
佐久間二之助 梅清三 片大野 奥能河野 則殿北永桑柴長安奥小橋谷観片西観
野村久 梅清三 片大野 奥能河野 則殿北永桑柴長安奥小橋谷観片西観
鈴木啓吾 梅清三 片大野 奥能河野 則殿北永桑柴長安奥小橋谷観片西観

終演予定午後5時頃

狐塚 田の鳥を追い払うために、狐が人を化かすという狐塚へ来た太郎冠者。そこへ次郎冠者と主人が様子を見にやってきましたが、頼光の酒吞童子退治

大江山 説話や絵巻でも有名な、源頼光の鬼退治を題材にした能です。山伏に装した頼光一行は、大江山に住む酒吞童子の館に侵入し、酒を飲ませ攻撃の機会を狙います。前半酔った童子が舞う場面では鬼ながらも人間味が溢れ、一種独特の哀愁が漂います。

蟹山伏 修行を終え帰途につく山伏一行の前に、奇妙な動きをしながら謎をかけたくる異形の者が現れます。果たしてその正体は... 天より降り来たる鼓の音 天鼓 美しい音の出る鼓を持つ少年天鼓は、鼓を召す帝の命に背き川へと沈められます。管絃譜で引かれた天鼓の霊は鼓を奏で樂を舞い、妙なる鼓の音が秋の夜空に広がります。

月見座頭 名月の夜に虫の音を愛でる座頭を通して、人生の悲喜や人間の善悪が浮き彫りにされる名曲です。 小督 秋の嵯峨野、中秋の名月に、別離した高倉院を想い「中夫恋」を奏でる小督局。そこに院の文を持った源仲国が訪れます。「平家物語」を題材とした秋の名曲です。

恐慕の涙あふれて 楊貴妃 蓬萊宮に渡った楊貴妃の霊は、玄宗皇帝との愛しい日々を追憶し優雅に舞を舞います。白居易の「長恨歌」を背景にした優美にも美しい曲です。 宗八 新しい料理に雇われたのは元料理人の僧と元僧の料理人。不慣れた仕事に困った二人は、互いの仕事を交代することに... 牛若丸と盗賊の激しい切組 烏帽子折 烏帽子を改め元服し東国へと下る牛若丸に、熊坂長範率いる大勢の盗賊が襲いかかります。牛若丸と盗賊との切組が見所の、国立能楽堂では初上演の稀曲です。

お願い●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。●上演中、時計等のアラームや携帯電話の電源は必ず切ってください。●上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

国立劇場 あぜくら会 入会受付中! チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載! お問い合わせはあぜくら会事務局 03-3264-0555 (平日10:00~17:00/土・日・祝日・年末年始7/1休)まで 詳しくはあぜくら会HP <http://www.ntj.jac.go.jp/member>